

**イベント**  
Event  
**2大サイクルイベント  
今年も開催!**

《第6回サイクルロードレース「城下白河」2017》

- 日時 10月8日(日)／午前8時50分～
- 会場 白河駅前道路(白河羽鳥レイクライン)、白河駅前イベント広場駐車場  
※会場周辺で交通規制が行われます
- 内容 クリテリウム(街中のコースを周回するロードレース)部門など4部門

《第3回ツール・ド・しらかわ2017》

- 日時 10月9日(月)／午前6時30分スタート
- コース 県南5市町村(白河市・西郷村・泉崎村・中島村・矢吹町)  
▷スタート&ゴール 東風の台運動公園
- 内容 秋のしらかわ路をまわり、各地の「自然」や「食」を満喫できるロングライド

● ツール・ド・しらかわ実行委員会事務局 ☎@8289

**イベント**  
Event  
**ふくしま秋冬観光  
キャンペーン**

☎ふくしま県南観光推進協議会事務局(本庁舎観光課内) 内2216

10月1日から本県では、大型観光キャンペーンが開催されます。しらかわ地域においても、県南9市町村が持つ魅力を発信するため、各種イベントを開催します。

《ご当地キャライルミネーション》

ご当地キャラをモチーフとしたフォトフレームや、「花の宮殿」をテーマとしたライトアップなどのイルミネーションを、期間限定で実施します。点灯式では、来場者に限定ご当地キャラクターカードの配布や、県南9市町村の特産品を使った鍋の提供(無料)もあります。

- 点灯式 11月18日(土)／午後5時から
- 点灯期間 11月18日(土)～平成30年1月31日(水)
- 点灯時間 午後6時～10時
- 会場 道の駅はなわ(埴町)

※点灯式開始時間や点灯時間は予定です。

**イベント**  
Event  
**まるごと白河2017  
～白河の魅力をまるごと発信～**

☎まるごと白河実行委員会(白河観光物産協会内) ☎@1147

- 日時 10月22日(日)／午前10時～午後3時
- 会場 白河駅前イベント広場、市立図書館りぶらん多目的ホール・駐車場  
※駐車場は、コミネス・中央中・県白河合同庁舎・郭内第一仮設住宅・永蔵寺をご利用ください。

●入場料 無料

《食のブース》

- ▷世界パスタ大会初代チャンピオン「山田剛嗣シェフ」による特別料理の提供
- ▷白河の代表的な「食」、ラーメン・そばの提供
- ▷市内飲食店を中心とした飲食ブース

《職のブース》

- ▷伝統ある白河の産業や、企業の技術を体験
- ▷高所作業車・パワーショベルなどはたらく車の展示や、お仕事体験

《ステージイベント》

- ▷お笑いライブ
  - ・「こにわ」さん(「とんねるずのみなさんのおかげでした」博士と助手～細かすぎて伝わらないモノマネ選手権～)【ほか多数出演】
  - ・ふくしまボンガーズ「パチッコリン」さん
- ▷歌手「Laugh&fuwaly」さんのライブ
- ▷白河実業高校ブラスバンド部による演奏
- ▷光南高校チアリーダー部による演技
- ▷市中央商店街振興組合主催のビンゴ大会

《その他イベント》

- ▷日本一長い「ロングクレープ作り」市内小学生が、現在の記録70m更新に挑戦!
- ▷「白河魅力発信事業」発信報告所の設置
- ▷SNSで市の魅力を発信して、「白河豆だるま」をゲット!



◆同時開催「食うべっ!秋祭り!!」

- 会場 市立図書館りぶらん駐車場
- 主催 白河商工会議所青年部

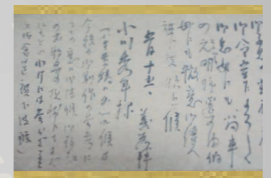
小川秀年(1902～1975)

明治35年に中山義秀の縁戚筋の小川家(大屋村下小屋西宿)に生まれた。義秀より2歳年下で、幼少期にともに川遊びなどをして過ごしたという。

秀年は家業の農業で生計をたてながら、義秀の影響もあって30歳前後の頃から小説を書き始めた。昭和20年前後と推定される義秀から秀年に宛てた手紙によれば、秀年は「種時桜」「猪豚記」「続猪豚記」などの作品原稿を義秀に送り、批評を仰いでいた様子がうかがい知れる。

作品が初めて活字となったのは、昭和43年の第12回農民文学賞候補作品「川風に貰ったゴミ目」。次いで、昭和47年第16回農民文学賞候補作品「夕焼ける眺め」、第25回福島県文学賞「葎の根の力のようなもの」で準賞を受賞。翌年の第26回福島県文学賞では「夕焼ける眺め」で見事に文学賞に輝いた。

鎌倉の義秀と大信下小屋の秀年の交友は、義秀が没するまで続き、お互いに家を訪問するなどしていた。秀年は、昭和48年に福島県文学賞を受賞した2年後に72歳(享年74)で没した。



▲義秀が秀年に宛てた手紙(部分)

中山義秀記念文学館テーマ展  
「中山義秀と農民作家・小川秀年」  
10月6日(金)～12月3日(日)

同郷生まれの中山義秀と大信下小屋の農民作家・小川秀年は、生涯にわたって交友しました。テーマ展では、書簡や葉書での二人の交友と県文学賞受賞作家・小川秀年の作家としての業績を紹介します。

ギャラリートーク ▶午後1時30分～3時  
▶観覧無料(要入館料)

『「中山義秀」と農民作家「小川秀年」を語る』  
～作品・資料からの考察～

- ◆中山義秀常設展示の解説
- ◆テーマ展示の解説
- ◆ミニトーク「中山義秀と小川秀年の交流」
- ◆朗読会「酒屋」(秀年提供の題材から発表された作品)
- 出演 中山義秀顕彰会役員、しらかわ語りの会、中山義秀記念文学館館長
- 共催 中山義秀顕彰会

10/14  
土  
15  
日

「東北文化の日」無料開放

「東北文化の日」参加事業として、当館を無料開放します。

※「東北文化の日」は、東北の文化に関する情報を一体となって発信することで、文化施設の利用促進や県域を越えた交流人口増加を図ることを目的とした事業です。

10/28  
土  
29  
日  
11/3  
祝

会場：中山義秀記念文学館(大信町屋)

時間：午前10時～午後6時

※土・日・祝日は午後5時まで

▷休館日 月曜日、祝日の翌日

※金曜が祝日の場合はその前日

入館料：大人200円/小中学生100円

☎中山義秀記念文学館 ☎@3614

移動展のお知らせ

本市大信が生んだ芥川賞作家「中山義秀」、その人と作品を広く市民に紹介するため、市立図書館にて所蔵資料の一部を展示します。この機会に、ぜひご覧ください。

- 期間 11月2日(木)～26日(日) ※開館日のみ
- 会場 市立図書館りぶらん2階(道場小路)
- 内容 「中山義秀と白河」「義秀文学の世界」
- 入場料 無料